

## 2014年度「日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプラン)」

大阪大学生物工学国際交流センターでは、JSTから事業の採択を受けて、大阪大学研究施設での実習と講義、企業生産施設見学を組み入れた交流事業を行いました。

先端機器を用いた最先端分析技術のトレーニング、分析機器メーカーによる質量分析技術紹介を行いました。また、当該企業の工場訪問を通じて、生産管理やマーケティング、研究戦略策定など産業を意識した講義を行いました。また、今後生物資源の有効利用における大きな問題となる生物多様性と関連法について講義し、参加者の間で共通認識の形成を図りました。ASEAN諸国では、食品を中心としたバイオテクノロジー産業が重要視されており、日本のバイオテクノロジー技術、産業に大きな関心を示しているため、これらバイオテクノロジーに関する先端科学や技術の紹介、日本機器メーカー訪問等を通じ、日本における技術や企業に対する親近感を醸成し、大阪大学大学院博士課程進学や日本企業への就職キャリアパスへとつなげました。

### ◆ 2014年度 活動内容

2014年7月30日 実習 HPLC高度研修  
大阪大学生物工学国際交流センター 木下浩助教



2014年7月30日 セミナー 島津製作所



2014年7月31日 見学 島津製作所および京都



2014年8月4日 講義 生物多様性

独立行政法人 製品評価技術基盤機構バイオテクノロジーセンター 川崎浩子国際連携室長



2014年8月5日 見学 大阪大学生物工学国際交流センター仁平研究室



2014年8月5日 講義 日本文化紹介および流しそうめんを体験  
大阪大学大学院工学研究科教育学務国際室国際交流推進センター 金子聖子助教



2014年8月6日 講義 自由貿易とアウトソーシング  
大阪大学国際公共政策研究科 野村茂治教授



2014年8月6日 講義 経営技術

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 ディヴィット メッセイ教授



2014年8月7日 見学 大阪市内（大阪くらしの今昔館）



2014年8月8日 プレゼンテーション及び修了証書授与式



